

経営理念の策定・浸透研修 –経営者と社員の想いを言語化し、成長する組織を実現する–

対象	経営層・幹部社員	
ありがちな課題	・経営理念はあるがお題目になっていて活用されていない ・ビジョンなどが共有されていない	ねらい ・なぜ経営理念が会社に必要なのか、その「本当の理由」を知る。 ・自社の理念がなぜ社員に伝わっていないのか、その原因を知る。 ・理念を「採用・評価・日々の仕事」にどう組み込めばいいのか、具体的に学ぶ。

時間	項目	内容	講義	演習	概要
10:00	オリエンテーション	研修のねらいと内容	○		研修の目的や概要を共有
10:15	経営理念の重要性を理解する	経営理念の存在がどう経営に影響したか？	○		過去の歴史や、企業の事例を紹介し、経営理念があることでどんなメリットがあったのかを学ぶ。事例を通して、経営理念の役割についてグループで共有、発表。
		経営理念の役割を考える	○	○	
11:00	経営理念の体系	経営理念にまつわる言葉の意味と関係性	○		経営理念(ミッション・ビジョン・バリューなど)の定義と、それぞれの関係性について学ぶ。模擬練習として自分自身の理念を作り共有する。
		自分に置き換えて自分理念を作ろう	○	○	
11:40	経営理念の浸透へのアプローチ	なぜ理念が浸透しないのかを考える	○	○	自社において理念が「なぜ社員に響いていないのか」「どこでストップしているのか」の原因を、3つの浸透ポイントと照らし合わせて解説。
		理念を浸透させる3つのポイント	○		
13:30	経営理念を仕組みと連動させる	人事評価・採用への活かし方	○	○	経営理念を実務に連動させるために、人事評価・採用、日々のコミュニケーション・経営数字(KPI)の設定をどのように工夫すればいいのかを学ぶ。実際の事例を使い、個人ワークを中心に考えながら進めます。
		日々のコミュニケーションへの活用	○	○	
		経営数字(KPI)への活用	○	○	
16:20	事例紹介	経営理念が浸透している例を紹介	○		経営理念が浸透している会社(スターバックス・長坂養蜂場)を例を紹介する。それを元に、今回の研修で得た気づきや学びを共有する。
		グループで本日の内容を振り返り・発表	○	○	
16:50	まとめ	明日からの取り組み		○	明日からの取組みを宣言して、研修後のアクションにつなげる。
17:00	(終了)				